

◆ 今年度のモデル事業

災害廃棄物処理計画作成支援(長与町・時津町、平戸市)

- 災害廃棄物処理計画が未策定の自治体が対象。
- 国(委託コンサルタント)から簡易版ワークシートを提供し、それをベースに自治体の職員自らが計画案を作りこむスタイルで実施した。比較的短い時間で、要点を網羅した計画案とするとともに、自治体にとって実効性のある処理計画を策定することが可能。
- 簡易版ワークシートは、環境省作成の市町村災害廃棄物処理計画策定ワークシートを基本とし、自治体担当者が簡便に活用できるよう、補足的な情報(参照する資料、技術的な助言、具体的な記述例など)を委託コンサルタントでとりまとめ、自治体に提供した。また、各市町と連携を取りながら、必要に応じて更に追加の助言、情報提供などのサポートを行った。
- 計画の実効性を向上させるための1つの方法として、関係者が一堂に会する合同会議を開催し、自治体固有の課題や計画作成上の疑問点等について協議・意見交換を行った。



① 合同会議(長与町・時津町)の様子



② 合同会議(平戸市)の様子